

令和2年度 「地域密着型金融」について

項目	内容等	実績
I :コンサルティング機能の発揮		
1. ライフステージに応じた多様なニーズへの対応		
(1)創業支援	<p>常に創業に関してのご相談にお応えし、また「創業塾」を開講することで創業希望者の方を全面的に応援します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市や商工会議所と連携し、創業に関する包括的な支援体制の構築を目指します。 ○「とうしゅん創業塾」を開講し、年間10名の創業者を輩出することを目標とします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○10年目を迎えた「とうしゅん創業塾」(小牧市・春日井市・江南市・犬山市・大口町・愛知県信用保証協会・日本政策金融公庫・あいち産業振興機構の後援、小牧・春日井・江南・犬山の各商工会議所および大口町商工会の共催)を開講し、32名の方が参加されました。また、創業塾修了者のうち、令和2年度内に、8名の方が創業されました。(令和3年3月末現在) ○「とうしゅん創業塾」では、10年間で延べ104名の方が創業されました(令和3年3月末現

		<p>在)。当庫では、創業後も一貫したご支援を行っています。</p> <p>【事例】</p> <p>「とうしゅん創業塾」を卒業後、金属加工業として開業された事業者に、創業後の販路開拓として、当庫が主催したビジネスマッチングを活用して頂き、3社の販路開拓に繋がりました。また、事業拡大に伴う設備投資について、「ものづくり補助金」の活用をご提案し、採択されました。</p>
<p>(2) 課題解決型金融の推進</p>	<p>日常的・継続的な信頼関係に基づくお取引を通じて、顧客企業が抱える経営課題等の情報を収集し、その課題解決に向けた適切なご提案をしてまいります。また顧客企業が主体的に取り組んで頂けるよう適切に対応いたします。</p> <p>○経営課題等について、いつでも相談できる「とうしゅん中小企業パートナーセンター」・「とうしゅん中小企業パートナーセンター春日井」の来場者増加に努めるとともに、相談機能の充実を図ります。</p>	<p>○令和2年度における「とうしゅん中小企業パートナーセンター」ご来場者数は、372名(前年比+54名)でした。(令和3年3月末現在)</p>

	<p>○日常の活動を通じて経営課題等の情報収集に努めます。</p> <p>○収集した情報をもとに、課題解決に向けた相談と提案を行います。</p> <p>○事業承継について悩んでいるお客様へ、ご子息への承継や第三者への承継、M&Aなど幅広い情報提供と、その実現に努めて参ります。</p>	<p>○愛知県よろず支援拠点と連携し、「よろず支援拠点出張相談会」を19回開催し、計90社のお客様にお越し頂きました。</p> <p>○無料経営相談会を3回開催し、計9社のお客様にお越し頂きました。</p> <p>○マッチング情報をもとにお客様同士のマッチングが15件、成立しました。(令和3年3月末現在)</p> <p>○事業承継相談会を3回開催し、計12社のお客様にお越し頂きました。</p> <p>○中小企業基盤整備機構による事業承継専門家派遣を活用しました。</p> <p>○あいち事業承継ネットワークによる専門家派遣を活用しました。</p> <p>○事業譲渡や事業承継税制の活用等のご提案を行いました。</p>
--	--	--

	<p>○ビジネスフェアやマッチング等の催事情報を発信します。</p> <p>○補助金等の施策情報を発信し、その利用等についての支援を行います。</p>	<p>【事例】</p> <p>当金庫お客様と、その取引先事業所におけるM&Aについて、専門家のご紹介などのお手伝いをしました。</p> <p>○コロナ禍により催事が中止となりました。</p> <p>○ものづくり補助金10件・持続化補助金9件の、計19件の支援を行いました。</p>
<p>(3)経営改善支援等</p>	<p>お取引先の経営改善・事業再生に向け積極的に対応します。</p> <p>○営業店と本部が連携し、経営改善・事業再生を目指すお客様のパートナーとなれるよう積極的に経営支援に取り組みます。</p> <p>○顧客企業の経営改善に向けて、当庫と外部専門機関で協働的に取り組みます。外部専門機関については、顧客企業の課題に応じて、適切な専門機関と連携いたします。</p>	<p>○「経営革新等支援機関」として、お客様の課題解決・事業再生に真摯に取り組みました。</p> <p>○愛知県よろず支援拠点と連携し、当庫本支店において「出張相談会」を開催しました。</p>

	<p>○事業再生支援をより充実させるため、中小企業再生支援協議会や愛知県よろず支援拠点、中小企業基盤整備機構など外部機関との連携を図ります。</p>	<p>○改善計画策定のお手伝いや、バンクミーティングの調整等を行いました。</p>
<p>2. 体制づくり</p>		
<p>(1) 営業店・本部との連携強化</p>	<p>営業店と地元支援部が連携し、顧客企業が抱える経営課題解決に向けた取組みを推進してまいります。</p>	<p>営業店と地元支援部との連携を密にし、お客様の課題解決に向けて、真摯に取り組みました</p>
<p>(2) 外部機関との連携強化</p>	<p>各支援機関や外部専門家とのネットワークを構築し、お客さまのニーズに応えられる体制づくりに努めます。</p> <p>○外部専門機関やフィンテック企業等との提携・協定を検討してまいります。</p>	<p>○お客様の課題解決に向けたご提案ができるよう、随時、外部機関等と情報交換を行いました。</p> <p>○人材支援機関等と業務提携を行いました。</p>
<p>(3) 人材育成</p>	<p>経営の目標や課題を把握・分析し、最適な解決策のご提案が出来るよう、職員のコンサルティング能力の一層の向上を図ります。</p>	

	<ul style="list-style-type: none"> ○外部研修への職員の派遣 ○内部研修の実施 ○各種資格の取得 	<ul style="list-style-type: none"> ○外部研修には、2名の職員を派遣しました。 ○WEB研修を実施し、職員のコンサルティング能力向上に努めました。 ○人材育成に関するプロジェクトを立ち上げ、コンサルティング能力向上に向けた研修を実施しました。
<p>Ⅱ：「地方創生」に向けて</p>		
<p>1. 地域経済の活性化</p>		
<p>(1) 多様化する顧客ニーズへの対応</p>	<p>個人のライフサイクルや社会背景等を踏まえ、お客様のニーズにお応えできる取組みを進めてまいります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○SDGsの達成に資する商品・サービスを提供してまいります。 ○個人のライフサイクルに合わせた商品・サービスを提供してまいります。(子育て支援商品・年金受給者向け商品・女性専用ローン・生命保険・投信等のご提案) 	<ul style="list-style-type: none"> ○サイクルサポートの取扱いを開始しました。 ○子育て優待カードを保有している方に対して、預金では定期積金・定期預金を、ローンではマイカーローン・教育ローンを優遇金利として応援しました。 ○シニアライフを応援する各種のご預金やローン等をご用意しました。 ○ライフサイクルに合わせた資産形成のお手伝いのため、国債や投資信託、生命保険などのご相談にお応えしました。 ○平成30年4月より、スマートフォンから口座開設ができる「かんたん！スマホで口座開設サー

	<p>○環境保全に寄与する商品・サービスを提供してまいります。</p>	<p>ビス」の取扱いを開始しました。併せて、WEBバンキング専用商品「どうしゅん WEB 定期預金」の取扱いを開始しました。</p> <p>○エコカー購入の際には、マイカーローンを特別金利でご提供しました。</p>
<p>(2)地域活性化事業等への参画</p>	<p>各自治体等と連携し、少子高齢化問題への取組みや、地域の賑わいを創出する事業等、地域活性化に寄与するため、地域事業へ積極的に取り組みます。</p> <p>○「子育て家庭優待事業」など、少子高齢化問題等への取組みについて協賛・支援してまいります。</p> <p>○環境保護団体等の活動に協賛・支援してまいります。</p> <p>○小牧市や春日井市等が実施する地域事業の協賛・支援をしてまいります。</p>	<p>○「子育て家庭優待事業」へ協賛し、預金・ローンにおいて協賛商品の販売を行いました。</p> <p>○令和2年10月に、地域の環境運動に取り組む、2組の団体(小牧市緑化推進協議会・かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議)へ寄付を行いました。</p> <p>○コロナ禍により、地域事業が中止となりました。</p>

	<p>○「こまき産業フェスタ」「かすがいビジネスフォーラム」など、地域イベントへ参加してまいります。</p>	
<p>(3) 住み良い地域づくりへの取組み</p>	<p>環境保全や住み良い地域づくりに貢献する取組みを進めてまいります。</p> <p>○地域の環境美化運動へ参加してまいります。</p> <p>○とうしゅんホール、とうしゅんギャラリーを地域住民の文化活動等に提供してまいります。</p> <p>○とうしゅんホールは災害時の一時避難場所として提供しているため、保存食や毛布など、災害時への備えに努めてまいります。</p>	<p>○小牧市の「こまきこども未来館」事業について、信金中央金庫が実施する寄付制度「SCBふるさと応援団」制度に推薦し、寄付対象事業として決定されました。</p> <p>○「信用金庫の日」に本支店周辺の清掃活動を行いました。</p> <p>○コロナ禍のため、イベント開催等を自粛いたしました。</p> <p>○東春信用金庫は、平成26年10月に、小牧市と「災害時における一時避難所としての使用に関する協定書」を締結しました。災害時には「とうしゅんホール」を一時避難所として提供いたします。</p>

	<p>○クール・ビズなど環境保全への取組を推進してまいります。</p>	<p>○夏季クール・ビズや冬季ウォーム・ビズ、アイドリングストップなど、できることから少しずつ、環境保全への取組みを行いました。</p>
<p>(4)金融経済教育等の実施</p>	<p>昨今、増加を続ける振り込め詐欺等について未然防止の注意を促して参ります。また、地域経済を担う若者が金融知識を身に付けることをサポートするよう努めてまいります。</p> <p>○小学生を対象とした、金融経済教育を実施してまいります。</p> <p>○小学生や中学生の職場見学や職場体験、大学生のインターンシップ研修等の受入を行います。</p>	<p>○コロナ禍のため、実施を自粛いたしました。</p> <p>○コロナ禍のため、職場見学や職場体験の受入を自粛いたしました。</p> <p>○インターンシップ生 延べ15名の受入を行いました。</p> <p>○地元大学からの要請を受け、学部生20名に金融経済講義を行いました。</p>